

市報

やまぐち

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

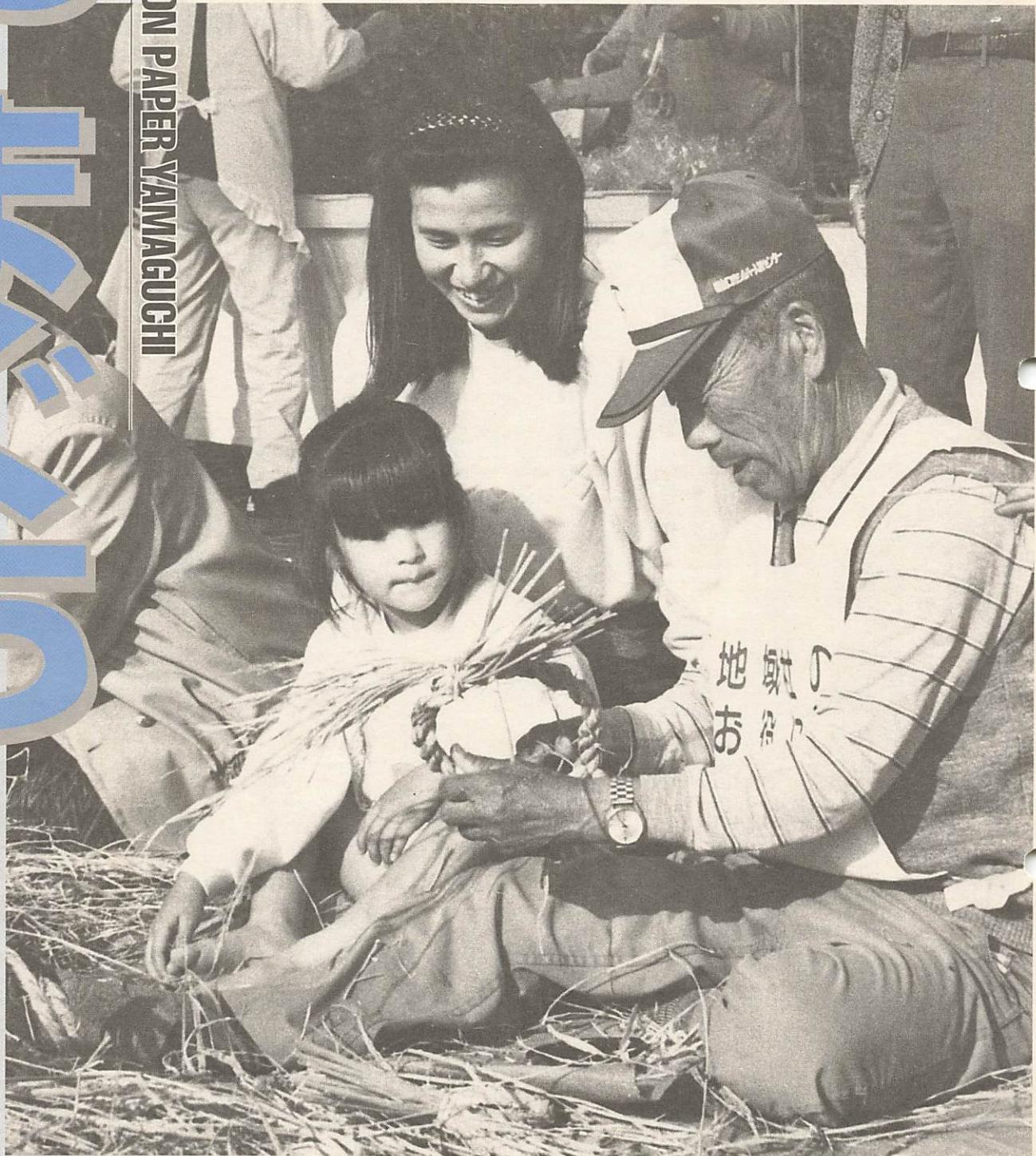
主な内容

- 平成6年度山口市表彰
- 街の小さな風景
- 人権週間

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



1994年 No.1137

12/1

輪になって、しめ縄づくり

近づく年の暮れ、子どもたちは「しめ縄」の作り方を習いました。指導にあたられたのはシルバー人材センターの皆さん。わらをよって3本の縄をつくり、足でギュッと押さえて編み上げ、クルッと丸くします。最後にうらじろとゆずり葉をつけて出来あがり。16地区で盛り上がった公民館でのおまつり、白石での一場面。しめ縄と一緒に三世代の輪も結ばされました。

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

平成6年度 山口市表彰 33人14団体が受賞

溝・市協力委員十年
大力 尚士（六六・大内御

堀・市協力委員十年
川上 政治（六四・旭通り一

丁目・市協力委員十年
濱屋 健（四八・中河原町・

市協力委員十年
吉光 安治（八四・赤妻町・

西朝倉町内会会長二十年
弘津 強一（八〇・中市町・

新丁町内会会長二十年
兼重 保（七〇・後河原・下

後河原町内会会長二十年
中村 悟（五八・平井・西大

島町内会会長二十年
平田 博史（七七・黒川・福

良納税貯蓄組合長十五年
木村 英一（七四・名田島・

島下納税貯蓄組合長十五年
吉野 正士（七二・大内長

野・長野納税貯蓄組合長十六

年）

金子 重登（七一・吉敷・伊

江藤 審一（七一・大内長

野・上殿河内納税貯蓄組合長

十五年）

梶田 勝敏（六八・佐山・新

地納税貯蓄組合長十六年
竹山 邦雄（六三・名田島・

新開作西納税貯蓄組合長十五

年）

（敬称略）

自治功労者

吉村 司（七四・吉田・

平川自治連合会会長十四

年）

藤村 新次（七一・深

社会事業功労者

岡村 秀夫（七三・堂の前

町・民生委員・児童委員十五

年）

藤田 良基（七一・宮野下・

保護司二十年）

藤岡 知己（六六・仁保下

郷・市同和問題対策審議会委

員十年）

松永 治郎（七九・佐山・佐

山地区青少年健全育成連絡協

議会会长等）

村田 潔（八七・江崎・嘉川

地区嘉宝焼同好会会長等）

池田 保夫（七六・仁保下

郷・市建築協会役員）

優良団体

柳井会（嘉川・代表秋本京子）

十四年間にわたり、手芸品

に、佐内市長が表彰状や

感謝状を贈り、その功績

をたたえました。

受賞された方々は、次

のみなさんです。

ました。

名田島みどりの会（名田島・
代表田中昭子）

十一年間にわたり、施設事

業への協力をはじめ、献血事

業への協力等にも積極的な活

動を続けられました。

大内あすなろ会（大内御堀・
代表山本美智子）

十一年間にわたり、地区で

ねたきり独居老人等の慰問活

動、在宅生活援助活動等の積

極的な活動を続けられました。

シネマボランティアハーモニ

正治（一ハート（宮野上・代表宮原

正治）

十一年間にわたり、福祉施

設、青少年団体等からの依頼

により、市内のみならず国外

においても機材持ち込みでの

映写活動によるシネマボラン

ティアとして活動を続けられ

ました。

寄附功労者

王子 尚三（六六・スペイン）

姉妹都市パンプローナ市と

の交流意識育成のために、絵

画「窓辺にて」（百五十万円相

当）を寄附されました。

吉田 武（七六・吉敷）

中原中也記念館に中原中也

直筆の書簡（三百万円相当）

を寄附されました。

として百万円を寄附されまし
た。
松永 祥甫（八三・铸銭司）
铸銭司小学校に教育振興資
金として百万円を寄附されま
した。

村上 則明（六九・金古曾町）
大殿公民館の新築にあたり、
冷暖房設備機器一式（三百万
円相当）を寄附されました。

日野 きみ子（八一・铸銭司）
ご主人様の遺志により、地

元湯上中学校に校旗（九十万
円相当）および優勝カップ（
十万円相当）を寄附されまし
た。

野村 光政（五四・中央四丁
目）

白石中学校創立四十五周年
記念として、同校に校門柱一
対（百五十万円相当）を寄

附されました。

河部忠男（七〇・駅通り一丁
目）

市芸術文化振興基金として
一百円を寄附されました。

仁保自治会（仁保中郷・会長
栗林末成）

明るく豊かな地域づくりの
一環として、仁保スクールバ

ス車庫（百六十六万円相当）
を寄附されました。

奥アンツーカ株式会社山口
支店（宮野下・支店長小原和

夫）

市スポーツ振興基金として
五十万円を寄附されました。

株式会社中電工（広島県・取
締役社長宮崎敏夫）

市スポーツ振興基金として
百万円を寄附されました。

装置一式（五百万円相当）を
寄附されました。

宇部樹脂加工株式会社（福島
県・代表取締役社長浜田伯夫）
児童福祉の重要性を深く認
識され、ローラー式すべり台
一台（二百四十万円相当）を
寄附されました。

山口市農業協同組合（吉敷・
組合長理事柳新治）
交通安全の重要性を深く認
識され、交通安全広報車一台
(八十万円相当)およびカーブ
ミラー五基を寄附されました。

社団法人全国珠算教育連盟
山口県支部（小郡町・支部長
米屋孝夫）
市内の各小学校へ指導用大

ソロバンおよび副教材（百万
円相当）を寄附され、小学校
における珠算教育の振興に努
められました。

山口市農業振興会（楠木町・
代表取締役藤井泰一）
市芸術文化振興基金として
一百五十万円を寄附されました。

奥アンツーカ株式会社山口
支店（宮野下・支店長小原和
夫）

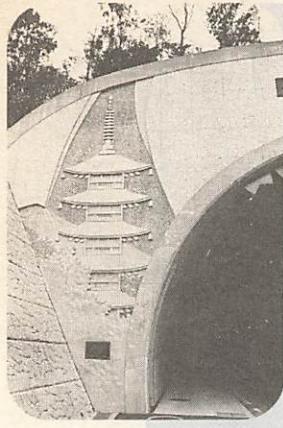
市スポーツ振興基金として
五十万円を寄附されました。

株式会社中電工（広島県・取
締役社長宮崎敏夫）

市スポーツ振興基金として
一百五十万円を寄附されました。

奥アンツーカ株式会社山口
支店（宮野下・支店長小原和
夫）

市スポーツ振興基金として
一百五十万円を寄附されました。



壁画／維新公園

鴻南中美術部の皆さんのが四季をテーマに描きました。反対側はテニスの壁打ちコートです。



アンティークな街灯／高田公園

公園には光る狐の絵や温泉の泉のほか、こんな素敵な街灯も。大正ロマンの明かりが夜を演出。



の小さな風景

ワンポイントデザイン



さくにイラスト／大内南小前

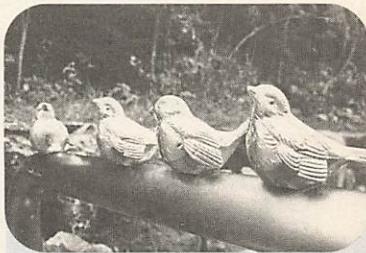
正面からは見えませんが、斜めから眺めるカブトムシ・チューリップ・イヌなどがくつきり。学校へ行くのが楽しみですね。

美しい山口の街。ふと足を止めてみたくなる、そんな小さな風景を集めました。街角のささやかな小物たちが暮らしに潤いを与えてくれることも……。ご存じの所、見過ごされている所もあるかと思います。あなただけのお気に入りのデザインを見つけるのも楽しいかもしれませんね。



マンホールのふた

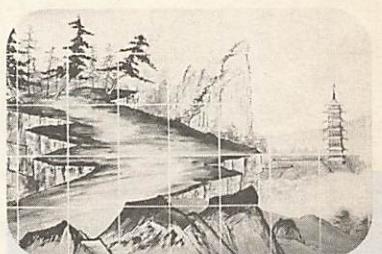
／湯田・山頭火通りほか
ほろ酔い気分でふと地面を見ると、ああ山頭火。年末、足元には気をつけて……。



銀スズメ／佐山・藤尾山公園ほか
さくの上で遊ぶ銀色のスズメに、本物もビックリ。



モニュメント
／190号と南部海岸道路の交差点
信号待ちの間に芸術鑑賞。



雪舟画／9号バイパス天花地下道
国宝『四季山水図』が両壁に。



子どもの手形
／湯田温泉街
9号の縁石にはモミジのような掌がいっぱい。

唄遊びのイス／山高通りほか
子どもの唄の遊びを絵入りで紹介。



サ力ナの車止め
／宮野・河原公園ほか
体長約56センチメートル。



□年末・年始の交通事故防止運動 防長路 無事故でつなごう ゆく年 くる年

年末・年始の交通事故防止運動が、12月10日(土)から平成7年1月3日(火)までの25日間、県下一起に実施されます。

運動の重点として

☆無謀運転の防止

☆「スピードダウン運動」の徹底

☆歩行者、自転車利用者の交通事故防止

を目標にしています。今年10月末現在で10名の尊い命が交通事故で失われています。原因は、センターラインオーバー(はみ出し)による事故、道路横断中による事故等、ちょっとした油断が、大きな事故につながっています。

年末から年始にかけては、一年で最も交通事故が多発する時期です。また、飲酒の機会が多くなり、飲酒運転による事故が急増する時期もあります。

ドライバー、自転車利用者、歩行者一人ひとりが相手のことを考え、お互い安全に心がけましょう。

□山口勤労者総合福祉センターの『愛称』決定

公募しました「愛称」について、市内外から64点の応募がありました。雇用促進事業団および山口県と協議の結果、次のとおり決定しました。

愛称『サンフレッシュ山口』

勤労者が、音楽、体育、文化を通じて太陽のように明るく心身をリフレッシュし、交流を図ることを願う。

宇都市昭和町一丁目3-12 羽立君子さん

佳作

『ハートピア 山口』 山口市泉都町 川上和彦さん

『リフレッシュプラザ 山口』 山口市大字吉田 阿部佳美さん

該当者の表彰は、平成7年2月に予定している落成式で行います。

□簡易包装推進

過剰包装をダイエット!

慣れてしまった包装も本当に必要なものは少ないもの。便利な習慣はなかなかやめにくいのですが、ごみ減量につながる簡易包装を進めるには私たちの意識がカンジン! 山口市でも、一昨年より、「過剰包装自粛協力店制度」を実施しており、

●買物袋を持っていき、なるべくレジで袋をもらわない

●箱物などへの包装も、できるだけ簡易なものを

などを心がけていただいております。



今年から新たに品物ごとに適した簡易な包装をしていただくためにテープを導入しました。文具・本・日用品などで包装の必要ないものは、お買い上げのしるしに直接または小さい紙を巻いてテープをはるだけで済ませていただく簡易包装を進めていきます。

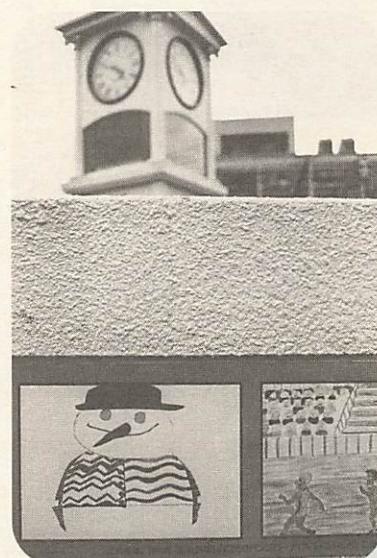
市民の皆様のご協力をお願いします。

簡易包装の推進は、山口商工会議所・山口市商店街連合会・山口市大型店協議会が山口市の協力を得て行っています。



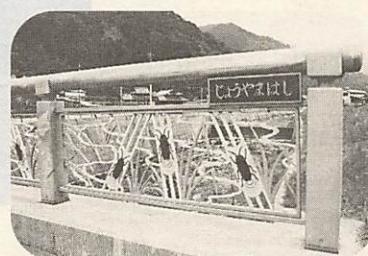
かがり火／中原中也記念館

午後5時半、門にかがり火が灯ります。はかなくも燃え続ける炎は詩人たちの魂でしょうか。



計40点。

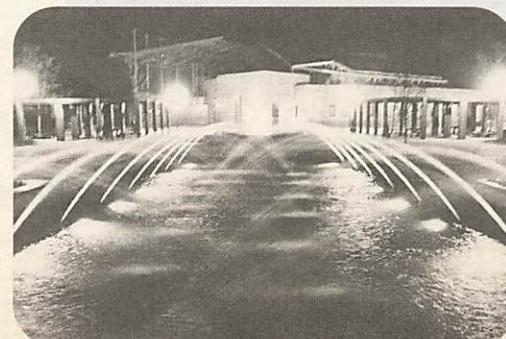
ベンチの児童画／スペースパンプローナ
(えびす橋ガーデンブリッジ)
スペイン・パンプローナ市の子どもが描いた絵、



欄干にホタル
美しい川によく合います。
仁保・城山橋

カラフルな噴水／維新公園野外音楽堂前

日が暮れると、色とりどりの光が水を彩ります。まるでドラマのワンシーン。





人権についてのご相談は 市内の人権擁護委員さんへ

氏名	住所	電話番号
塚田宏之	後河原1	24-7276
大野英雄	朝田1030-13	25-2145
末永汎本	糸米一丁目3-31	24-2562
内田廣	鋳銭司1895	86-2559
松浦一則	吉敷2137	22-5426
西村良郎	佐山1817	89-3197
重宗律子	上小鰐159-3	27-0625
伊藤美代子	仁保下郷186	29-1303
三原幸一	大内御堀2143-30	25-5448
古川綾子	赤妻町4-27	22-8368

については学校教育法第十一

一方、教育職員による体罰

起因すると思われる自殺や傷害事件などが、跡を絶ちません。この「いじめ」の原因や背景については、核家族化、家庭の少子化から生じる子どもの他人とのつきあい方のまづさ、受験競争が激しくなったことなどによる欲求不満の増大や地域社会の正義感、連帯感がうすくなつたことがあげられます。

特に今年は、啓発活動重点目標として「子どもの人権を守ろう」を定め、学校、地域社会をはじめ関係機関と協力して、子どもたちが明るく活動できる社会をつくるため、全国的な啓発活動を展開しています。

十二月九日(金)午前十時から午後三時まで、陶隣保館で、特設「人権相談所」が開設されます。

- ☆国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ☆部落差別をなくそう
- ☆女性の地位を高めよう
- ☆障害者の完全参加と平等を実現しよう
- など目標にしています。

人権週間の街頭啓発パレード	
○日時	12月5日(月) 午後1時50分～3時
○場所	市内商店街
○参加者	県警音楽隊、嘉川保育園児による鼓笛隊、一日人権擁護委員、山口地方法務局職員、県職員、市職員など約100名。

○大学卒業者(短期大学を除く)で、厚生大臣指定の社会福祉士養成施設を卒業した人、または平成七年三月末までに卒業見込みの人

○受験資格 昭和四十三年四月一日以降に生まれた人で、次のいずれかにあてはまる人

○採用予定人員 一人

○採用職種 福祉活動専門員

○第一次試験 十二月二十三日(木)

○受験手続 所定の受験申込書に必要事項を記入して十二月十五日(木・必着)までに申し込み

○採用予定期日 平成七年四月一日

○申し込み・問い合わせ先 市社会福祉協議会(〒七五三・山口市下堅小路二五)

※受験申込書は市社会福祉協議会にあります。

12月4日～10日

人権週間

子どもの人権を守ろう

今年の人権週間の重点目標は「子どもの人権を守ろう」です。

子どもの人権を取り巻く社会環境は、最近きわめて悪くなっています。子どもの人権問題が大きな社会問題となっています。

特に最近では、「いじめ」に起因すると思われる自殺や傷害事件などが、跡を絶ちません。この「いじめ」の原因や背景については、核家族化、家庭の少子化から生じる子どもの他人とのつきあい方のまづさ、受験競争が激しくなったことなどによる欲求不満の増大や地域社会の正義感、連帯感がうすくなつたことがあります。

そこで、昭和六十一年度以降平成四年度まで人権週間の強調事項として「いじめ、体罰の根を絶とう」を、また、平成五年度には「子どもの人権を考えよう」を掲げ、いじめ・体罰・不登校児問題などを子どもの人権問題の解消に努めてきました。

特に今年は、啓発活動重点目標として「子どもの人権を守ろう」を定め、学校、地域社会をはじめ関係機関と協力して、子どもたちが明るく活動できる社会をつくるため、全国的な啓発活動を展開しています。

条で明確に禁止されており、法務局などの人権擁護機関は、従来からいかなる事由があつても体罰は許されるものではなく、児童・生徒に対する重大な人権侵害であるとして取り組んできました。

そこで、昭和六十一年度以降平成四年度まで人権週間の強調事項として「いじめ、体罰の根を絶とう」を、また、平成五年度には「子どもの人権を考えよう」を掲げ、いじめ・体罰・不登校児問題などを子どもの人権問題の解消に努めてきました。

特に今年は、啓発活動重点目標として「子どもの人権を守ろう」を定め、学校、地域社会をはじめ関係機関と協力して、子どもたちが明るく活動できる社会をつくるため、全国的な啓発活動を展開しています。

十二月九日(金)午前十時から午後三時まで、陶隣保館で、特設「人権相談所」が開設されます。

健康相談(12月)

○内容 血圧測定・検尿・保健婦による相談・栄養相談・基本健康診査の結果説明

○料金 無料

○持用品 健康手帳・基本健診結果

○問い合わせ 市健康増進課(市保健センター内)2666-211

期	日	場所	時間
12月6日(火)	諸公会堂	10:00～11:30	
12月6日(火)	大内公民館	13:30～14:30	
12月8日(木)	陶公民館	10:00～11:30	
12月8日(木)	山口南総合センター	13:30～14:30	
12月9日(金)	大歳公民館	10:00～11:30	
12月9日(金)	鋳銭司公民館	10:00～11:30	
12月13日(火)	平川公民館	10:00～11:30	
12月14日(水)	遠波公会堂	10:00～11:30	
12月16日(金)	嘉川公民館	10:00～11:30	
12月16日(金)	吉敷公民館	13:30～14:30	
12月20日(火)	山口市役所	13:30～14:30	
12月21日(水)	宮野公民館	10:00～11:30	
12月21日(水)	仁保公民館	13:30～14:30	

募集コーナー

山口市合同短歌大会

- 日時 平成7年2月11日(土・祝)
午後1時~4時30分
- 場所 山口県婦人教育文化会館
- 参加資格 市内に在住または勤務している人、市内の短歌グループに所属している人
- 作品 1人1首(雑詠、未発表作品)、住所・氏名・電話番号を明記してください。
- 会費 1,000円(作品とともに小為替を同封するか、現金書留で送付してください)
- 送付先 平成7年1月10日(必着)
までに、県婦人教育文化会館内短歌大会係(湯田温泉五丁目1-1/
☎22-2792)へ

県刊行物普及協会のシンボルマーク

県刊行物普及協会は、県や政府、市町村が作成した刊行物などの紹介、宣伝、発行、販売を目的として設置されました。10周年を記念して、県刊行物普及協会のイメージを明るくさわやかに表現したシンボルマークを募集します。

- 応募資格 県内に在住または通勤・通学している人
- 応募方法 自作で未発表の作品。B5用紙の中央にシンボルマークを単色で表現してください。作品の裏面に作品の意図・住所・氏名・年齢・職業(学校名・学年)・連絡先を明記して12月20日までに下記応募先へ
- 賞 最優秀賞1点(賞金8万円)
優秀賞2点(賞金1万円)
- 発表 平成7年2月上旬
- 応募先・問い合わせ 県刊行物普及協会(瀬戸内市1-1インフォメーションプラザ 県刊行物センター内/☎33-2583)

編集後記

▽山口のまちを観察してみると、道路や橋、公園などいたる所にリーフやモニユメントなどがつくられています。日頃は見落としてしまいがちなこれらのものをゆっくり探ししながら町を散策してみるのも一興ではないでしょうか。

▽夏から雨の降らない日が続いておりましたが、十一月も中旬になつてようやく雨らしい雨が降り、草木も心なしか元気を取り戻したように見えます。畠の野菜や鉢物には本当に「ええうるい」となりました。

高齢者手芸教室

- 日時 平成7年1月からの毎週木曜日、午前10時~午後2時
- 場所 市福祉センター(下堅小路254)
- 対象 市内のおおむね60歳以上の人
- 会費 月600円(材料費は別)
- 募集人員 10人(先着順)
- 申し込み 12月5日から市高齢障害課(☎22-4111内線2821・2822)へ

冬休み絵画教室

- 日時 12月25日(日)
- 小学校1年生 午前9時30分~正午
小学校2年生 午後1時30分~4時
- 場所 市児童文化センター
- 募集人員 各30人(先着順)
- 材料費 100円(画用紙・画板・筆洗は準備します)
- 指導者 1年生 亀山澤子先生
2年生 田島穂子先生
- 申し込み 12月3日~7日の間に所定の申込書で市児童文化センターへ(月曜を除く)
- 問い合わせ 市児童文化センター(☎22-4285)へ

「わが家の家計簿・生活設計」体験談募集

- 内容 家計簿をつけた体験や生活設計を立てた経験を通して感じしたことなど
- 応募方法 2,000字(400字詰め原稿用紙5枚)以内で、住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号・家族構成・家計簿記帳年数を明記して平成7年2月末までに下記応募先へ
- 賞 県特選2編(中央審査会に推薦)、県秀作4編、県佳作数編、応募者全員に記念品
- 発表 平成7年6月の予定
- 応募先 県貯蓄推進委員会(瀬戸内市1-1山口県民生活課内/☎33-2608)へ

第5回警察への提言

- 山口県警察では、みなさんの意見や要望を警察活動に反映させるため、「警察への提言」を募集します。
- 交通・少年問題、犯罪捜査などについて意見をお寄せください。
- テーマ 「こんなこと考えます警察本部長さん」~みんなの警察とするために~
 - 募集期間 平成7年1月20日まで
 - 応募資格 県内在住の人
 - 応募方法 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字)内で、住所・氏名・年齢・職業・連絡先を記入して県警察本部総務課広報室(瀬戸内市1-1/☎25-5111)へ
 - 入選発表 平成7年2月下旬
 - 表彰 入選者12人に感謝状を贈呈

親子でつくるたこづくり教室

- 日時 12月24日(土)午後2時~4時
- 場所 市児童文化センター(瀬戸内市1-1/☎25-5111)
- 対象 小・中学生とその保護者
- 募集人員 30組(先着順)
- 材料費 400円
- 申し込み 12月9日から市児童文化センター(☎22-4285)へ(月曜を除く)

市営バス無農薬みかん狩り

- 期日 12月18日(日)
- コース 市民会館小ホール前(午前8時出発)~防府東IC~熊毛IC~大島大橋~橋町みかん園~大島大橋~防府東IC~熊毛IC~市民会館小ホール前(午後5時帰着予定)
- 募集人員 120人(先着順)
- 参加費 大人6,300円、子ども・身障者5,300円(昼食代を含む)
- 申し込み 12月1日から市交通局(知事登録国内旅行業第44号/☎22-2555)へ

手続きはお早めに

児童手当

一人目の子どもから支給されます

児童手当を受けられる人とき

三歳未満の児童を養育し、前年の所得が一定額未満の人

他の市町村から転入したとき、または他の市町村へ転出するとき

児童手当の支給額(月額)

第一子五千円

第二子五千円

第三子以降二万円

支給方法 二・六・十月の中旬に、前月分までの児童手当(四か月分)が、申請された口座に振り込まれます

こんなときには早めに手続きを

初めて児童手当を受けよう

とするとき

現在児童手当を受けていて、養育する児童が増えたとき

とき

児童手当を受けている人が

公務員になつたとき

特例給付の受給者が退職したとき

児童手当の請求は、請求された月の翌月分からとなり

ます。

児童手当の支給は、請求された月の翌月分からとなり

ます。

児童手当の請求は、請求された月の翌月分からとなり

健康コーナー

パーキンソン患者・家族交流会 (翠陽会)

- 日時 12月7日(水)
午後1時30分~3時30分
- 場所 山口環境保健所
(葵2丁目5-69)
- 内容 講話・懇談会
- 講師 野垣 宏・山口大学医学部
講師(神経内科学講座)
- 対象 パーキンソン病の患者・家
族
- 問い合わせ・申し込み
山口環境保健所保健指導班
(☎22-5111)へ
- ※偶数月の第2水曜日に交流会を開
いています。参加を希望する人は
あらかじめ申し込んでください。

難病講演会

- 日時 12月19日(月)
午後1時30分~4時
- 場所 山口環境保健所
- 内容 「膠原病の療養生活につい
て」
- 講師 都留智巳・山口赤十字病院
医師
- 対象 膠原病の患者・家族
- 申し込み
12月14日までに山口環境保健所保
健指導班(☎22-5111)へ
- ※個別相談があります。(事前に申
し込んでください)

3歳児の健康診査

- 期日・対象地区
12月14日(水)湯田・吉敷・大
歳・平川
- 12月21日(水)白石・大殿・大
内・宮野・仁保・小鯨
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所
(葵2丁目5-69/☎22-5111)
- 対象 平成3年12月生まれの幼児
と過去未受診者
- 料金 無料
(母子健康手帳と事前に送付した
健診票・アンケートを持参してく
ださい)
- ※当日検尿があるので、とりに
くい人ははとってきてください。

12 月 の 休 日 当 番 医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	12月4日 柴田病院	山口27-2800	吉野内科	山口32-1222	同仁病院	宇部65-2130	池田医 院	小郡2-1002	田村内 科	山口89-4749
11 月 の 休 日 当 番 医	小田整形外科	山口24-8972	尼崎内科	山口22-1771	林病院	小郡2-0411	林病院	小郡2-0411	小野医 院	秋穂2353
18 奥山整形外科	山口23-0022	のむら内科胃腸科	山口28-7878	共立病院	宇部65-2200	田中内 科	小郡2-2325	同仁病 院	宇部65-2130	
23 斎藤外科眼科	山口24-3550	赤川医院	山口22-0299	嘉村外 科	小郡2-2513	田辺内 科	小郡3-3778	利重クリニッ ク	山口89-2515	
25 鴻城医 院	山口22-0166	国近内科	山口22-0822	相川医 院	山口86-2177	柳沢医 院	小郡3-3121	たむら医 院	山口89-4480	
29 医	山口病院	山口22-1191	繩田医 院	山口22-0149	小川整 形外 科	小郡2-7100	岩崎クリニッ ク	小郡3-0637	共立病 院	宇部65-2200
30 医	丘病院	山口25-1100	吉野内科	山口32-1222	三隅外 科	小郡2-1003	上郷医 院	小郡2-0916	徳田医 院	山口89-2512
31 医							小郡2-2325	同仁病 院	山口89-4480	

診療時間:午前8時30分~午後5時30分

診療時間:午前9時~午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266)〈内科・小児科〉毎日午後7時~10時〈外科〉土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時~10時〈歯科〉日曜・祝日、年末年始、8月14日~16日午前9時~午後3時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉 南 医 師 会	12月3日		12月10日		12月17日		12月24日		
	内科系	山岸内科	小郡2-2788	浜本小兒科	小郡3-0616	利重クリニック	山口89-2515	たむら医 院	山口89-4480
土曜夜間・在宅当番医 診療時間19時~22時	外科系	共立病院	宇部65-2200	同仁病院	宇部65-2130	小川整形外科	小郡2-2887	相川医 院	山口86-2177

■市外局番 小郡:08397 宇部:0836 秋穂:083984

I MAGINE 21公演「再会」

町工場の親子関係を通して、日中戦争の戦後処理、戦争責任、残留婦人の問題を真正面から取り上げる舞台です。

- 日時 12月16日(金)
午後6時開場、午後6時30分開演
- 場所 市民会館大ホール
- 料金 大人3,500円、中高生2,000円
- ※チケットは市内各プレイガイドにあります。
- 問い合わせ 「再会」を観る会(☎22-8696)へ

第12回NHK海外たすけあい ~あなたのやさしさを~

海外の恵まれない人々に援助の手をさしのべる「NHK海外たすけあい」(日本赤十字社・NHK主催)が、12月1日から25日の間行われています。

アフガニスタン紛争犠牲者の救援に医師を派遣するなど、みなさんの義援金をもとに、国際救援事業や開発協力事業を行っています。

義援金の受付窓口は、郵便局・取り扱い表示のある金融機関・農業協同組合・漁業協同組合・NHK放送局・日本赤十字社山口県支部などです。みなさんのご協力をお願いします。

- 問い合わせ 日本赤十字社山口県支部(☎22-0102)・市社会課(☎22-4111内線2811・2812)へ

JIAフォーラム in 山口 '94

「住まいの文化」

- 主催 (社)新日本建築家協会(JIA)中国支部
- 日時・場所
12月18日(日)午後6時~9時
C・S赤れんが
12月19日(月)
午後6時30分~8時30分
山口南総合センター
- 内容
12月18日「山田脩二(淡路瓦師)建築セミナー」
12月19日「永六輔講演会」
- 入場料 無料
- 問い合わせ 三村夏彦(堀設計事

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ